

水 域 名	基 準 点 名	類 型	昭和51～53年度
			75%値の平均値 (最大値, 最小値)
石巻地先海域 (丙)	長 浜 沖(N-4)	A	(2.7 ^{1.7} 0.5)
" (甲-2)	十 条 沖(J-1)	C	(5.6 ^{3.5} 0.8)
" (乙-3)	" (J-2)	B	(3.5 ^{2.2} 0.9)
" (丙)	" (J-3)	A	(2.4 ^{1.7} 0.7)
" (丙)	鳴 瀬	A	(2.6 ^{1.8} 0.5)
" (丙)	工 業 港 沖(K-3)	A	(3.0 ^{1.9} 0.5)
" (甲-1)	工 業 港 入 口	C	(6.9 ^{2.8} 0.8)
松 島 湾 (甲)	港 橋	C	(7.0 ^{4.5} 1.1)
" (乙)	西 浜	B	(8.8 ^{2.8} 0.6)
" (丙)	桂 島	A	(4.5 ^{1.9} 0.8)
仙台港地先海域 (甲)	内 港 - 4 内	C	(2.8 ^{1.6} 0.5)
" (乙)	外 港 - 3	B	(2.0 ^{1.6} 0.7)
" (乙)	蒲 生 - 3	B	(4.5 ^{2.0} 0.7)
" (乙)	御 殿 崎 - 1	B	(2.3 ^{1.5} 0.5)
" (丙)	菖 蒲 田 前 - 1	A	(2.5 ^{1.9} 0.5)
" (丙)	御 殿 崎 - 2	A	(2.4 ^{1.7} 0.6)
" (丙)	荒 浜 - 3	A	(3.6 ^{1.6} 0.5)
二ノ倉地先海域 (甲)	二 ノ 倉 前 - 1	C	(2.8 ^{1.7} 0.8)
" (乙)	" - 2	B	(2.3 ^{1.4} 0.5)
" (丙)	" - 3	A	(2.0 ^{1.4} 0.5)

注1. 水質は、CODのppm単位。

2. 「※」印は、環境基準を超えていることを示す。

(2) 汚濁負荷量

水質の汚濁発生源

び下流では、水産加工

都市集中化に伴う一

これら水質の汚濁

動に起因する「人為

荷量」に区分して推

上川下流(門脇),

なっている。また,

二ノ倉地先海域とな

さらに、人為汚濁負

前橋), 鳴瀬川中流

いる仙台市を貫流し

整備によるものであ

工場・事業場系を

などの比較的多い旧

地先海域、二ノ倉地

畜産系をみると,

迫川下流(西前橋)

為汚濁負荷量の全体

一方、自然汚濁負

中流(南郷), 阿武

湖沼に流入する河川

なお、別に添付し

排出負荷量の現況を